

- ★三八地域県民局地域農林水産部八戸家畜保健衛生所
- ★三八畜産衛生協議会



今シーズン初めて、野鳥の糞便から 低病原性鳥インフルエンザが検出！

愛媛県で採取された野鳥の糞便から、低病原性鳥インフルエンザウイルス（H7N7亜型）が検出されました。

つきましては、引き続き飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、本病ウイルスの侵入防止対策を行っていただくとともに、異常鶏の早期発見・早期通報をよろしくお願いします。

高病原性鳥インフルエンザ対策

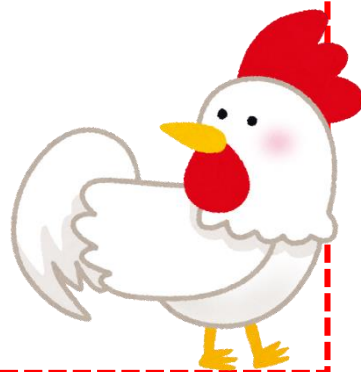
1 野生動物の侵入防止

- ・野生動物が侵入し得る経路がないか、家きん舎を定期的に点検し、破損部位があればすぐに修理
- ・野生動物が近づかないよう、家きん舎周囲の環境を整備



2 消毒の徹底

- ・家きん舎ごとに、衣服や靴を交換、消毒
- ・踏込消毒槽の消毒薬はこまめに交換



3 部外者の立入り制限

- ・農場への部外者立入り制限

飼養している家きんに異状がみられた場合には、直ちに獣医師または家畜保健衛生所に連絡ください。

三八地域県民局地域農林水産部 八戸家畜保健衛生所

TEL : 0178-27-7415 FAX : 0178-27-7418
日祝祭日の場合は、家保携帯 090-7069-7714

発生予防対策の重要ポイント

農場内に入る車両は、
例外なく消毒を実施しているか。



確実な車両消毒の実施



看板やゲートの設置

農場外



壁や床の破損がないか(外の
光が漏れている所は要注意)

防鳥ネットの破れがないか



排水溝等からの侵入防止
対策(鉄格子の設置)



集卵用コンベアや除糞ベルトの
開口部の隙間対策。(写真は、
稼働時以外はカバーを設置し、
隙間をなくしている事例。)

小型の野生動物が
侵入し得る経路がないか。



家きん舎



野鳥の休息・避難場所や
小動物の移動経路となる
樹木や藪がないか



野生動物が隠れる場
所を作らないように整
理された鶏舎周辺

家きん舎内に入る人・
物(長靴、衣服など)は、
例外なく消毒を実施し
ているか。



踏込消毒槽の設置・消毒液の交換
衣服や長靴の更衣・履替え

家きん舎周辺は野生動物を寄せ付けない
よう、整理・整頓しているか。